

2018年3月期上半期

# 事業報告書

株主の皆さまにおかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。  
ここに当上半期の事業報告書をお届けいたします。

## 1. 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2017年4月1日~9月30日)の世界経済は、米国では景気の回復が続きましたが、日本や欧州では経済成長が微増にとどまりました。中国では経済成長に伸び悩みの傾向が続き、他の新興国では、景気の持ち直しの動きも見られましたが、一部に弱さが残りました。

このような状況のもと、当社グループは、継続的な業績の伸長を達成すべく、

- (i) 顧客との関係を深耕し、かつ顧客層を世界でさらに拡張し、
- (ii) 顧客に密着した製品開発、品質の向上と技術における差別化を絶えず遂行し、
- (iii) 厳格なコスト管理を継続してまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、次のとおりとなりました。

### 1 | 連結経営成績(累計)

※百万円未満切捨て

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益		1株当たり四半期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
2018年3月期第2四半期	694,926	13.4	156,319	28.1	160,217	35.5	110,725	26.6	259.66
2017年3月期第2四半期	613,026	△5.1	122,034	11.1	118,211	4.6	87,437	14.1	205.26

(注) 包括利益 2018年3月期第2四半期 97,467百万円(一%) 2017年3月期第2四半期 △38,367百万円(一%)

### 2 | 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2018年3月期第2四半期	2,734,329	2,262,196	80.6	5,167.43
2017年3月期	2,655,636	2,190,082	80.3	5,002.16

(参考) 自己資本 2018年3月期第2四半期 2,203,581百万円 2017年3月期 2,132,832百万円

### 3 セグメントごとの状況は以下のとおりです。

#### ▶塩ビ・化成品事業

	2016年4月～9月	2017年4月～9月	前年同期比増減率
	百万円	百万円	%
売上高	201,747	<b>239,336</b>	<b>18.6</b>
営業利益	30,173	<b>40,468</b>	<b>34.1</b>

塩化ビニルは、米国のシンテック社が増強した生産能力を活かし北米内外へ積極的な販売に努めたことで、高水準の出荷を継続し、業績を大きく伸長させました。国内・欧州拠点ともに堅調に推移し、収益に寄与しました。

#### ▶シリコン事業

	2016年4月～9月	2017年4月～9月	前年同期比増減率
	百万円	百万円	%
売上高	89,982	<b>100,882</b>	<b>12.1</b>
営業利益	20,583	<b>24,891</b>	<b>20.9</b>

シリコンは、国内では、化粧品向けや車載向け、電子機器向けの出荷が堅調に推移しました。海外でも、欧米やアジア向けをはじめとする機能製品や、中国や東南アジア向けの汎用品が総じて好調でした。

#### ▶機能性化学品事業

	2016年4月～9月	2017年4月～9月	前年同期比増減率
	百万円	百万円	%
売上高	55,508	<b>56,991</b>	<b>2.7</b>
営業利益	11,994	<b>13,055</b>	<b>8.8</b>

セルロース誘導体は、建材用製品、医薬用製品及び塗料用製品が底堅く推移しました。ポパール製品も総じて堅調な出荷を継続しました。

#### ▶半導体シリコン事業

	2016年4月～9月	2017年4月～9月	前年同期比増減率
	百万円	百万円	%
売上高	123,327	<b>146,845</b>	<b>19.1</b>
営業利益	26,123	<b>41,737</b>	<b>59.8</b>

半導体シリコンは、通信用をはじめ、民生・産業や車載用など幅広い分野の需要に支えられ、メモリデバイス向け、ロジックデバイス向けともに旺盛な出荷が続きました。

▶ 電子・機能材料事業

	2016年4月～9月	2017年4月～9月	前年同期比増減率
	百万円	百万円	%
売上高	93,227	101,604	9.0
営業利益	27,837	30,495	9.5

希土類磁石は、ハイブリッド車をはじめとする自動車向けや産業機器向けの販売を大きく伸ばしました。フォトレジスト製品はKrFレジスト、ArFレジスト、多層レジスト材料のいずれも伸長し、また、マスクブランクスも堅調に推移しました。光ファイバー用プリフォームは販売を伸ばし、LED用パッケージ材料も堅調な出荷となりました。

▶ 加工・商事・技術サービス事業

	2016年4月～9月	2017年4月～9月	前年同期比増減率
	百万円	百万円	%
売上高	49,232	49,265	0.1
営業利益	5,356	5,806	8.4

信越ポリマー社の自動車用入力デバイスや半導体ウエハー関連容器が、好調に推移しました。

## 2. 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

世界経済は、多くの不確定要因をかかえており、予断を許しません。

当社グループの主力製品の中には、原料価格をはじめ、市況や需給の変動の影響を大きく受けるものがあります。加えて、当社グループの売上の7割強を海外売上が占め、為替の変動は当社の事業に影響を与えるとともに、海外子会社の業績を日本円に換算する際にも影響を及ぼします。

このような状況のもとで、当社グループは、世界の市場を見据え、需要動向を的確に捉えた販売活動を積極的に展開するとともに、世界の最適地での製造拠点の建設や既存設備の増強による事業展開を一段と加速させてまいります。また、生産性と品質の向上に一層注力するとともに、顧客に価値ある製品開発と製品の安定供給に努めてまいります。そのために、健全な財務内容を保ちつつ、かつそれを活かして、適時適切な投資を遂行してまいります。

今後とも、市場及び社会のニーズに、長期的に応える価値作りに取り組んでまいります。

下記のとおり、2017年7月25日に発表いたしました通期の業績予想の見直しは行っておりません。

2018年3月期の連結業績予想(2017年4月1日～2018年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	1,350,000	9.1	268,000	12.3	280,000	15.6	190,000	8.0	445.57

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

### 3. 配当金に関する説明

当期の中間配当金は、前年同期に比べ5円増配の1株当たり65円とさせていただきます。また、年間合計の配当予想は前期より10円増の1株当たり130円となります。

	年間配当金		
	中間	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期(当期)	65.00	(予想) 65.00	(予想) 130.00
2017年3月期(前期実績)	60.00	60.00	120.00

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

#### 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
配当受領株主確定日	期末配当：3月31日   中間配当：9月30日
定時株主総会	毎年6月
公告掲載方法	電子公告により、当社ホームページに掲載いたします。(http://www.shinetsu.co.jp/)ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
単元株式数	100株
上場証券取引所	東京・名古屋
株主名簿管理人 特別口座の管理機関 (連絡先) (郵送先)	三菱UFJ信託銀行株式会社 電話 0120-232-711 (通話料無料) 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

#### 株式に関するお手続きについて

##### ■ 証券会社等の口座に記録された株式

###### 【お手続き、ご照会の内容】

- 郵送物などの発送と返戻に関するご照会
- 払渡し期間経過後の配当金に関するご照会
- 株式事務に関する一般的なお問い合わせ

###### 【お問い合わせ先】

三菱UFJ信託銀行  
証券代行部  
電話 0120-232-711  
(通話料無料)

上記以外の住所変更、配当金の受領方法の指定・変更等のお手続き、ご照会などは口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。

##### ■ 特別口座に記録された株式

###### 【お手続き、ご照会の内容】

- 特別口座から一般口座への振替請求
- 単元未満株式の買取・買増請求
- 住所、氏名などのご変更
- 特別口座の残高照会
- 配当金の受領方法の指定
- 郵送物などの発送と返戻に関するご照会
- 払渡し期間経過後の配当金に関するご照会
- 株式事務に関する一般的なお問い合わせ

###### 【お問い合わせ先】

三菱UFJ信託銀行  
証券代行部  
電話 0120-232-711  
(通話料無料)

#### 株式に関する「マイナンバー制度」のご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きで必要となります。このため、株主さまから、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。

##### ■ 株式関係業務におけるマイナンバーの利用

法令に定められたとおり、支払調書には株主さまのマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。

###### 主な支払調書

- 配当金に関する支払調書
- 単元未満株式の買取請求など株式の譲渡取引に関する支払調書

##### ■ マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先

- 証券口座にて株式を管理されている株主さま ..... お取引の証券会社までお問い合わせください。

- 証券会社とのお取引がない株主さま

三菱UFJ信託銀行 証券代行部までお問い合わせください。  
電話 0120-232-711 (通話料無料)